

県ホームページ(置賜総合支庁: http://www.pref.yamagata.jp/regional/okitama_bo)でもご覧頂けます。

平成29年8月1日発行 発行元 / 山形県置賜総合支庁 No.153

「川西ダリア園」4haの園内に、650種10万本のダリアが8月から11月初旬にかけて咲き競います。また、期間中には園内を会場に様々なイベントが開催されます。

■場所: 川西町上小松5095-11 ■開園時間: 午前9時～午後6時(地域産業経済課観光振興室)



特集 山形県の内水面の魚について

山形県の内水面漁業重要魚種として、内水面水産試験場で特に重点的に試験研究に取り組んでいる3魚種について紹介します。

アユ



春に最上川をはじめ県内の多くの河川に海から上ります。藻類を餌に成長し、夏に友釣り、秋に産卵のため川を下る際にヤナで採捕されます。置賜地方では白鷹町のヤナが有名。非常に美味しく、主に塩焼きで食されます。

サクラマス



平成4年3月に「県の魚」に制定。メスの大部分とオスの一部が海に下り、50～70cmに成長して、春に産卵のため海から河川に上ります。過去には、米沢市内まで最上川を上っていました。庄内地方の春祭りで素焼きやあんかけで食されます。

コイ



上杉鷹山が産業振興のために養殖を推奨したことで有名。文化的にも地域に根ざしており、正月やお祝いには欠かせないものとなっています。重要食用魚で「鯉こく」「中華風丸揚げ」「甘煮」は有名。本県は全国でも有数の生産・消費県です。

内水面水産試験場参観デーのお知らせ

内水面水産試験場では、その取り組みを広く県民の皆さんに知ってもらうため、年に1度、施設を一般の方に開放する参観デーを設けており、毎年たくさんの方に御来場いただいております。

今年は8月27日の日曜日、午前9時から開催します。「研究成果展示」「ミニ水族館」「釣堀」「金魚すくい(対象:小学生まで)」「魚のつかみ取り(対象:中学生まで)」などのプログラムを準備してお待ちしております。



㊟内水面水産試験場 0238-38-3214

トピックス 置賜総合開発協議会知事要望

㊟総務課連携支援室 0238-26-6019



吉村知事に要望書を手渡す中川会長

7月12日、置賜地域の3市5町の首長、議長が県庁を訪れ、会長(中川米沢市長)から吉村知事に対し、置賜総合開発協議会から平成30年度の重要事業要望書を手渡ししました。

置賜総合開発協議会は、置賜地域の3市5町で構成。昭和34年に設立され、地域の総合発展に必要な事業を行っている団体です。

当日は、要望34項目のうち「空き家対策の推進について」、「米沢～白鷹間の規格の高い道路の整備促進について」、「道路財特法における補助率等の嵩上げ措置の継続について」の3項目に絞った形で協議会側が説明。それに対し、吉村知事は1つ1つ丁寧に回答を行いました。

トピックス 「日本で最も美しい村」連合総会・フェスティバル2017 in いいで

㊟総務課連携支援室 0238-26-6019



6月28日から30日の3日間、全国63町村・地域が加盟するNPO法人「日本で最も美しい村」連合の総会とフェスティバルが飯豊町民総合センター「あ～す」などで開催されました。

総会・フェスティバルには同連合加盟の59町村・地域から約300名が参加し、澁澤寿一氏(共存の森ネットワーク理事長)の基調講演の後、まちづくりの事例紹介や学習会、交流会、町内視察などが行われました。29日の全体交流会で祝辞を述べた吉村知事は、「品質・生産量ともに日本一の本県のおいしいさくらんぼを、この機会にぜひ召し上がってください」と呼びかけ、旬を迎えたさくらんぼや山形県の魅力をPRしました。

7月25日、31日に子ども知事室が県庁で開催され、置賜地域から各日4人、計8人の小学5、6年生が参加しました。子ども知事室は、山形の未来を担う子ども達が、吉村知事と直接話をする機会を持ち「一日知事」を体験することによって、県の仕事に関心を持ってもらうとともに、ふるさと“やまがた”に対する理解を深めることを目的としています。

7月31日



吉村知事から一日知事の辞令を交付された子ども知事は、県庁や県の施設の見学、吉村知事との懇談を行いました。県産米「つや姫」や県産食材を使った地産地消弁当の昼食を共にしての懇談では、「知事の仕事を大変なことは」、「今、最も力を入れている仕事は」などの質問に、吉村知事が一つ一つ丁寧に答えると、熱心にメモを取っていました。午後は県の試験研究機関を見学し終了となりました。一日だけでしたが、県政や県の事業に親しむ良い機会となりました。

7月25日



事業報告 平成29年度第1回地域議員協議会を開催

☎総務課 0238-26-6006

置賜地域における課題や施策展開に関する調査・審議を行う、平成29年度第1回置賜地域議員協議会が、管内から選出された8名の県議会議員の出席のもと、7月14日、置賜総合支庁において開催されました。

審議においては、まず、清野支庁長から、管内における経済動向及び雇用情勢、農作物の生育状況、観光振興の取組み状況、高速道路及び主要道路の整備状況、吉野川等災害復旧事業の進捗状況等について説明

現地視察の様子（東北中央道・米沢北IC付近）



質疑では、バリアフ

リーを核とした観光の推進、定住自立圏構想への支援、飼料自給拡大に向けた取組み、インバウンドの推進、高齢者福祉施設における豪雨災害対策、「森林ノミクス」の取組み状況、農林水産業を起点とする産出額拡大など、県政全般について活発な議論が交わされました。

審議終了後には、東北中央自動車道の整備状況等について視察を行いました。



置賜地域議員協議会の状況

事業報告 「おきたま元気創造ラボ」第2回会議を開催

☎総務課連携支援室 0238-26-6019



ポスター作り（ウォーミングアップ）

の概要、活動がうまく進んでいる要因やうまくいかない原因、今後の活動の展望等で、参加したメンバーは、質問を通し自分の活動との共通点を探すなど、各々の活動について理解を深めました。

今後は、聴き取り内容を基に地域づくりにおける共通した課題等をまとめ、次回以降のコアメンバー会議において行動計画を作成する際に活用していきます。

置賜の地域資源を再発見し、磨き上げ、発信するための官民参加型組織「おきたま元気創造ラボ」の第2回コアメンバー会議が、6月6日に開催されました。

会議は、グループ毎にワークショップ形式で行われました。ウォーミングアップとして、「置賜に若者が集う(定住する)ポスター」のキャッチコピーやレイアウトについて話しあった後、コアメンバーが参加する地域づくり活動について、聴き取りを行いました。

聴き取り内容は、地域づくり活動



活動の聴き取り・共有

今年度、東北中央自動車道 福島・米沢間の開通により交流の活発化が期待される仙台市において、7月8日、9日の2日間、置賜地域の農産物、観光等のPRイベントを開催しました。

イベントでは、デラウェアなどの旬の農産物や米沢牛加工品などの販売に加え、パネル等により観光スポットや 高速道路開通をPRしました。「やまがた愛の武将隊」も登場し、GI登録された米沢牛や生産量日本一のデラウェアなど「おいしい食の産地おきたま」の魅力を発信しました。

猛暑にもかかわらず、会場はたくさんの家族連れなどで賑わいました。



7/8 荘内銀行栗生支店（仙台市青葉区）でのイベントの様子

高速道路開通パネル展



お客様で賑わう販売コーナー

事業報告 万世大路を歩く会

明治の初期、米沢・福島間の交流を便利にし、山形県と福島県が共に発展するため、現国道13号の前身である『万世大路』が整備されました。万世大路には、明治に造られた隧道と昭和に造られた隧道が今も並んで残っており、土木建造物の遺構を身近に見て感じることができます。

この万世大路を体感するため、米沢市等で開催している一般の方を対象とした会とは別に、山形県と福島県の行政関係職員を対象とした「万世大路を歩く会」を7月8日に実施しました。

当日は、梅雨の時期ではありましたが天気に恵まれ、絶好の条件のもと49名が参加し、万世大路を歩きました。当時の土木技術と苦勞を感じるとともに、現在の技術力の向上を実感しながら歩きました。

参加した方々のご協力により、一人のけが人を出すことも無く成功裏に終了することができました。



保健だより

献血サマーキャンペーンのお知らせ

献血サマーキャンペーンを開催します！

- 日時 8月14日(月) 午前9時30分～午後4時
- 会場 イオン米沢店1階 テレビ前広場

置賜地域の学生が主体となり献血キャンペーンを盛り上げ、「かねたん」・「けんけつちゃん」も登場予定です！

また、今回も昨年好評だったキッズ向け企画「なりきり体験」を同時開催します。救護服・ナース服の試着体験を楽しみながら、献血を知り、献血がまだ出来ないお子さんでも、身近なものに感じていただく良い機会となっております。



毎年、この時期は企業がお盆休みに入るため、献血を実施する回数が減り、血液が不足します。皆さまのご協力をお待ちしています！

※キャンペーンの他、置賜地区の献血日程は、置賜保健所ホームページで毎月更新しています。



昨年のサマーキャンペーンの様子

犬ねこの譲渡前講習会のご案内

この講習会は、置賜保健所が引取り等した犬やねこの譲渡を希望する方に受けていただくものです。譲渡を希望しない方でも受講できますので、関心のある方は、ぜひ受講してください。



- 日時：毎月第3木曜日
午後2時から（約1時間）
 - 場所：置賜保健所分庁舎
（米沢市金池三丁目1-26）
- ※事前に電話でお申し込みください。

飼い犬は、あなたの大切な家族です。

もし、飼い犬が放れてしまうと、怖がって他人を咬んでしまう危険性などがあるばかりでなく、交通事故や、ダニが付いたり病気になるなど、危険がいっぱいです。



チェーン、首輪、金具が緩んでいないか、壊れてはいないか、サークルや犬舎の鍵はかけているかなど、飼い犬が逃げないように点検してください。また、必ずつながる電話番号を書いた迷子札を首輪につけるなど、万が一の場合にそなえてください。



県では、急な病気の際に、協力医師の支援体制のもとに専門的な知識と経験を有する看護師が、医療機関への受診や 家庭での対処方法についてアドバイスをを行うことにより、安心して生活していただくことを目的として、救急電話相談を実施しています。どうぞご利用ください。



小児救急電話相談

- 相談日：毎日
- 相談時間：午後7時から10時（3時間）
- 電話番号：#8000（県内のプッシュ回線・携帯電話）
023-633-0299（ダイヤル回線・IP電話・PHS）

大人の救急電話相談・・・15歳以上

- 相談日：毎日
- 相談時間：午後7時から10時（3時間）
- 電話番号：#8500（県内のプッシュ回線・携帯電話）
023-633-0799（ダイヤル回線・IP電話・PHS）

※この電話相談は診療・医療行為ではなく、電話でのアドバイスにより、相談者の判断の参考としていただくものです。

※相談は無料ですが、上記電話番号までの県内通話料をご負担いただきます。



いのち支える

置賜地域では、平成27年に自殺で亡くなられた方が48人います（交通事故で亡くなられた方の2倍以上の人数です）。自殺の原因はひとつではなく、経済・生活・健康・家庭等の様々な問題が絡んでいます。自殺に至る直前、多くの方は「うつ病」等の精神疾患を発症していると言われ、正しい判断ができない状態になっています。自殺予防のためには、早期の段階で心の状態に気づく必要があります。

こんな症状はありませんか？

- 楽しみや喜びを感じない
- 何かいいことが起きても気分が晴れない
- 趣味や好きなことが楽しめない

うつ病はこのような症状が2週間以上続く状態をいいます。他にも、食欲がない、眠れないなどの体の不調もあらわれますので、早めの受診が必要です。

あなたも「心のサポーター」の輪に加わりませんか？

自殺を考えている人は悩みながらもサインを発しています。「心のサポーター」とは、自殺を考えている人のサインに気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。4つのポイントを心がけ、大切な人の命を守りましょう。

- 1 気づき** 大切な人の変化に気づいて、声をかける
- 2 傾聴** 本人の気持ちを尊重して話を聞く
- 3 つなぎ** 早めに専門家や病院に相談するよう促す
- 4 見守り** 温かく寄り添いながら、焦らずに見守る

ひとりで悩まずに、まずはご相談ください。置賜保健所では、保健師の他に精神科医による相談も行っています。



- ご相談・お問合わせ先
地域保健福祉課 精神保健福祉担当 0238-22-3015

募集案内



おきたま食の応援団 会員募集中!

「おきたま食の応援団」は、置賜産農産物を地域全体で応援する取組みを行っています。この取組みの一環として、消費者として応援していただける個人(メルマガ)会員を募集中です!会員には旬の置賜の食の情報をお届けします。併せて、事業者会員も募集中です。詳しくはホームページをご覧ください。

■ URL: <http://yamagata-okitama-shoku.net/index.html>

おきたま食の応援団

検索

農業振興課

0238-26-6051

イベント情報

置賜文化ホール自主事業 山形県能楽の祭典

平成15年に開催された国民文化祭を機にスタートした「能楽の祭典」では、県内各地から各流派の能楽愛好団体を米沢に迎え、能番組の一番の山場を「連吟」、「仕舞」など様々な上演形式で披露します。また、地元米沢を拠点に活動する「伝国の杜こども狂言クラブ」も和泉流狂言、小舞を披露する予定です。入場無料となっています。ぜひご覧ください。



また、地元米沢を拠点に活動する「伝国の杜こども狂言クラブ」も和泉流狂言、小舞を披露する予定です。入場無料となっています。ぜひご覧ください。

- 日時: 9月10日(日) 午前9時30分開演(予定)
 - 会場: 置賜文化ホール
(米沢市丸の内1-2-1 TEL0238-26-2666)
 - 料金: 無料(どなたでもご自由に入場いただけます。)
 - 主催: (公財)米沢上杉文化振興財団、山形県能楽協会
- ◎総務課連携支援室 0238-26-6021

置賜子ども芸術祭2017 吹奏楽部門

併催 置賜文化ホール自主事業「吹奏楽の日コンサート2017」

置賜地域の吹奏楽団(学生から一般の方まで)が出演し、名曲から話題曲まで多彩な吹奏楽曲を演奏します。ホールでの内奏とピロティでの庭奏を同時進行で繰り広げるコンサートは毎年好評で、お客様と演奏者がともに楽しむことのできる吹奏楽の祭典です。



ホールでの内奏とピロティでの庭奏を同時進行で繰り広げるコンサートは毎年好評で、お客様と演奏者がともに楽しむことのできる吹奏楽の祭典です。

- 日時: 10月7日(土) 午前10時開演(予定)
 - 会場: 伝国の杜(内奏)置賜文化ホール(庭奏)ピロティ
(米沢市丸の内1-2-1 TEL0238-26-2666)
 - 料金: 無料(どなたでもご自由に入場いただけます。)
 - 主催: 置賜文化フォーラム、置賜地区吹奏楽連盟、米沢市教育委員会、(公財)米沢上杉文化振興財団
- ◎総務課連携支援室 0238-26-6021

夏の省エネ県民運動実施中(6月~9月)

スローガン「早寝早起き 家族団らん 笑顔で省エネ」

地球温暖化防止に向け、エネルギー消費が増大する夏季において、健康に気をつけて、無理のない範囲で省エネの取組みをお願いします。



運動の一環として、次のとおり募集中です。県ホームページに詳しく掲載していますので、ご覧ください。

夏の省エネ県民運動

検索

やまがたエコスマイルコンテスト

夏の省エネをテーマにした川柳・標語、省エネを呼びかけるポスターを募集しています。

- 募集期限 8月31日(木)
- 募集対象 川柳・標語…県内にお住まいの方
ポスター…県内の小・中学校に通う児童・生徒

省エネ・再エネ・節電 家庭のアクション

家庭で実践している省エネ・節電の取組みを報告していただくと、抽選で賞品が当たります。できることから、みんなで取り組んでみましょう。

- 報告期限 10月31日(火)

たくさんのご応募をお待ちしています!

◎環境課 0238-26-6033

「山形おきたま産直市」朝市 8・9月の開催案内

毎月第1土曜日に総合支庁玄関前広場で開催される朝市「山形おきたま産直市」が、好評開催中です。



この朝市では「東南置賜直売ネットワーク」(農産物直売組織7組織で構成)の会員が直接、自慢の農産物や農産加工品などの販売を行います。

旬を迎えた薄皮丸なすやきゅうり、スイカ、デラウェア、薄皮丸なす漬やもぎたてきゅうりの浅漬け、つきたてのお餅や米粉のシフォンケーキ、お盆向けの切花や鉢花など多数揃えて、皆様をお待ちしています。会員一同、皆様との出会いを心待ちにしています。

- 日時 8月5日(土)、8月11日(金)、9月2日(土)
午前8時から9時(1時間)
- 場所 置賜総合支庁本庁舎玄関前広場
(米沢市金池7-1-50)
- イベント スタンプラリー
(毎回お買い上げの方にスタンプを1個押し、3個集めると11月の抽選会に参加できます)
※8月11日(山の日)は、お盆用品を各種揃えます。
お盆の準備に是非お越しください。

◎農業技術普及課 0238-57-3411

お知らせ

置賜文化フォーラム アートマネジメント事業 「街が面白くなる、アート企画のつくり方」

私の街には「なにもない」から、「こんなに(魅力が)あった！」へ。「みちのおくの芸術祭 山形ビエンナーレ」仕掛け人・東北芸術工科大学の宮本准教授がアートイベントのコツや事例をお教えします。まずは聞きに来てください！



- 日時 8月26日(土) 午後1時30分から3時30分
- 場所 よねざわ市民ギャラリー (米沢市中央1-10-6)
- 参加申込方法

置賜文化フォーラムあてメール又はFAXにてお申込ください。

(詳しくはホームページをご覧ください。)

- 参加申込〆切 8月17日(木)
- 問合せ 置賜文化フォーラム事務局
(置賜総合支庁連携支援室内)
TEL:0238-26-6020
FAX:0238-26-6022
ホームページ <http://okibun.jp/>



- 参加費 無料

☎総務課連携支援室 0238-26-6020

ヒアリに気をつけて！

今年の5月に国内で初めて「ヒアリ」が発見されました。ヒアリは、南米原産で体長数ミリメートル、赤色がかかった色で、お尻に毒針があり、刺激するとその毒針で人を刺す場合があります。刺されると、火傷のような激しい痛みがあり、かゆみ、発熱、じんましん、激しい動悸などの症状を引き起こします(個人によって異なります)。特徴として、土でドーム状のアリ塚を作ります。

ヒアリかな？と思ったら危険ですので、自分で駆除せず、まず最寄りの市町、県庁みどり自然課にご連絡ください。



- ヒアリに関する情報 (山形県庁ホームページ)

<http://www.pref.yamagata.jp/ou/kankyoenergy/050011/sizenkankyo/hiari.html>

☎環境課 0238-26-6035

夏山登山を楽しもう

毎日暑い日が続いていますが、涼を求めに山に登ってみてはいかがでしょうか。

8月11日が「山の日」になったことにあわせ、山形県では「やまがた百名山」を選定しました。置賜地域では、26もの山が選ばれています。山にはそれぞれの魅力があり、その山ならではの植物や独特の風景を楽しむことができます。平地では見られないような野生動物に出会えることもあります。また、高い山では人工の光がありませんので、夜空を眺めるのもいいでしょう。街中とはまったく違った、吸い込まれるような美しい星空の下で…浪漫チックな気分になることができます。ぜひ夏ならではの「魅力あふれる置賜の山々」に登ってみてください。

山形県の山の情報については、インターネット情報サイト「やまがた山」をご覧ください。

なお、登山の際は、ごみは必ず持ち帰りましょう。また、今年もクマの出没が多くなっていますので、鈴やラジオを持って行くなど、クマ対策も忘れないように。

YAMAGATA YAMA
やまがた山 URL: <http://yamagatayama.com/>

山形県山岳情報ポータルサイト

☎環境課 0238-26-6035

食肉衛生月間

食肉による食中毒防止のため、毎年9月を食肉衛生月間として、食肉の衛生的な取り扱いについて指導、啓発を行なっています。

食肉を原因とする食中毒は、ユッケ、レバー刺身の病原性大腸菌(O157、O111、O26など)が有名ですが、食肉にはカンピロバクター、サルモネラ属菌などの食中毒菌も付着している可能性があります。いずれの菌も加熱により死滅しますので、肉料理はよく加熱して食べるようにしましょう。

また、牛レバーの生食は禁止されましたが、どんな種類のどんな部位の肉でも生で食べると食中毒の危険があります。とくに小学生以下のお子さん、高齢者、抵抗力の落ちている方は生の肉は食べないようにしましょう。ハンバーグ、鳥つくねなどの肉料理は、中心部まで十分加熱して食べてください。



☎生活衛生課 0238-22-3750

発行元

置賜総合支庁 総務企画部
総務課 総務係

TEL 0238(26)6004
FAX 0238(24)1402

皆さまのご意見・ご感想をお待ちしております。

いま・ここ・おきたま

子ども家庭支援課は、今年4月の組織再編で児童福祉と母子保健、青少年健全育成の担当が一緒になり新設されました。子ども全般に係る部門となった当課の強みを活かして、置賜地域のどこにおいても、「安心して子どもを産み育てられる環境づくり」を管内の市町と連携しながら、妊娠期から子育て世代の切れ目ない支援に努めていきます。(子ども家庭支援課)

毎月第3日曜日は「家庭の日」。家族や地域のきずなを深めましょう。

